



2017.08.21 (mon)
内閣府青少年問題調査研究会

目次

14:00

NPO法人PIECES活動紹介

14:30

高校生支援の現状とアプローチ

15:00

高校生支援実践報告

15:20

休憩

NPO法人PIECESの紹介

PIECES事業概要

ビジョン

どんな子どもも尊厳をもって豊かに生きられる社会

ミッション

子どもにとっての信頼できる他者を増やし、社会の受容性を高めることで、
子どもが孤立しない仕組みをつくる

事業内容

孤立調査事業

孤立している子どもがどのくらいいるのか把握できないため、
調査プロジェクトを行い、
PIECESの取り組みの評価が測定
可能なものにする。

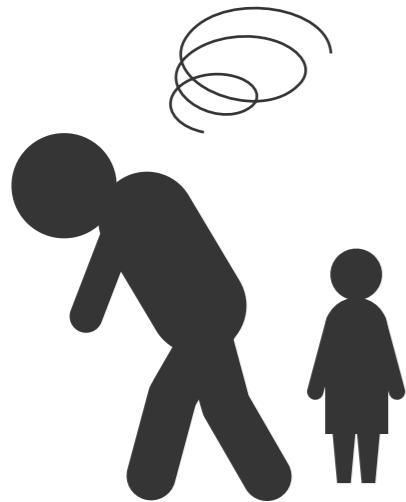
CYW育成事業

行政、地域と連携し、孤立した
子ども達に寄り添い、子ども達
の声を聞き、支援に繋げる伴走
者の育成。

会員コミュニティ事業

孤立した子ども達を支える多様
な地域、企業の人などを集め、
子どもを支えるコミュニティを
生み出す。

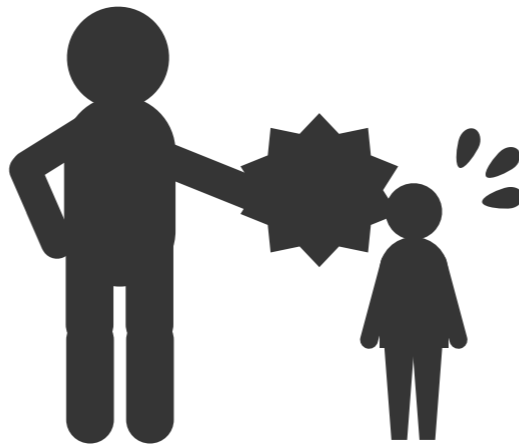
子どもたちを取り巻く現状



貧困

7人に1人

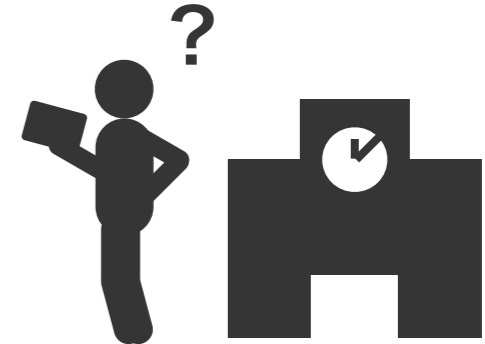
相対的貧困の割合



虐待

46,000人

虐待等により家庭で適切な養育を受けられない児童数



不登校・中退

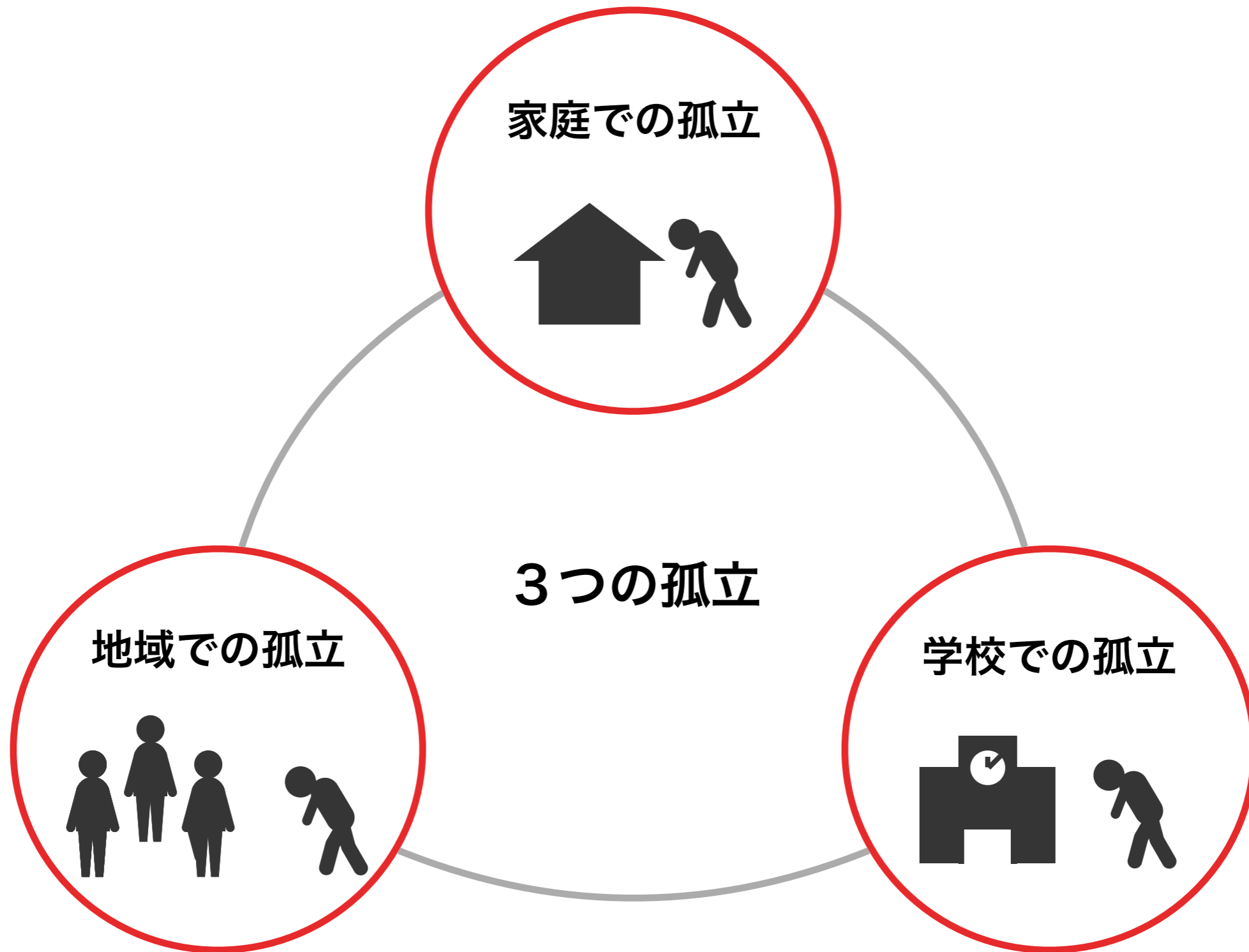
12万人

小中学校の不登校児の数

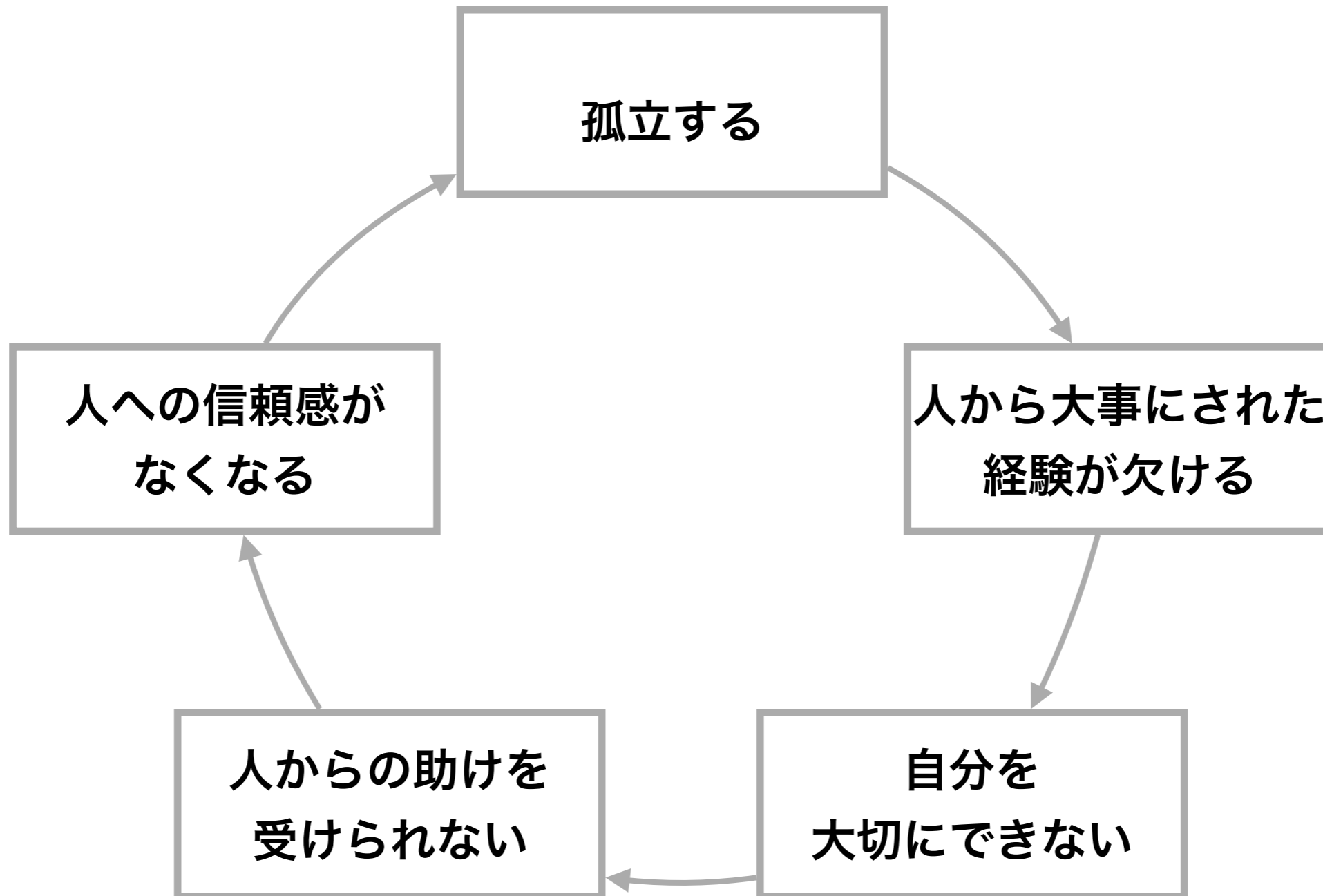


背景にあるのは子どもの孤立

子どもの孤立の種類



孤立のループ



孤立のループ

孤立のループを予防する社会 - 地域処方箋人

受容性 - インフォーマルなコミュニティ

PIECESの目指す、孤立した子ども達の発達

孤立する2大ポイント

【乳児期の孤立例】

- 虐待
- 親の精神疾患
- 親を亡くす
- 若年妊娠
- 親が子どもと過ごす時間を持ってない

【青年期の孤立例】

- 虐待
- 親の精神疾患
- いじめ、中退、不登校
- 本人の若年妊娠
- 貧困
- 就労の困難さ

乳児期

幼児期

学童期

青年期

成人期

愛着形成 危機

アイデンティティ形成 危機

愛着形成、アイデンティティ形成に必要な
つながりの提供による危機への対処・予防

PIECESの対象とする子ども

孤立の深刻度合い

低い

学校、学習支援、
子ども食堂

全国で
10万人以上

取りこぼされている
孤立した子どもたち

児童相談所
医療

高い



PIECESアプローチと子どもたちの変化（孤立から自立へ）

- 子どもが自立していくためには、このステップを順番に踏んでいくことが必要です。
- その中で、もっとも重要で、かつ難しいのが、最初の「1：1の強いつながり」をつくることです。



コミュニティユースワーカー活動紹介

コミュニティユースワーカーとは

子ども達と信頼関係を構築し、
困りごとや興味関心を聞き、多様な支援や機会に繋げる



CYWの活動内容

一緒に遊んだり、ご飯を食べたり、話したりする中で
子ども達に関心を向け、子ども達の奥底にある欲求や願いをひろう

個別の関わり



安心できる関係を築く

子ども達の声に耳を傾け
困りごとや興味関心によりそう



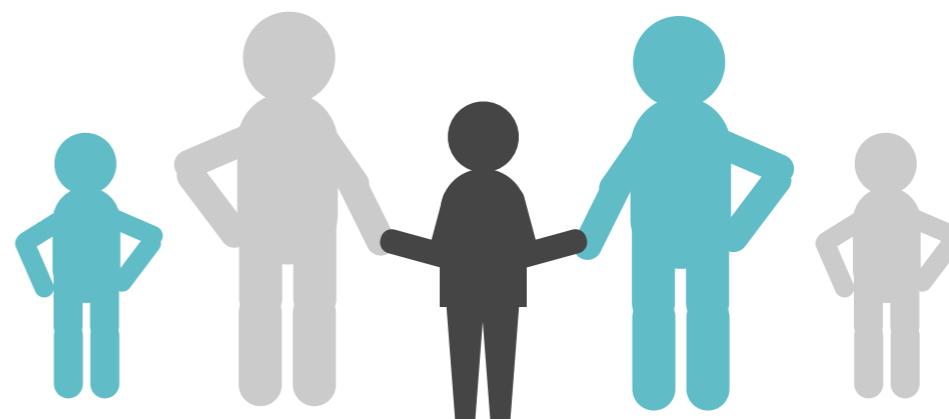
家庭訪問



一緒にゲーム

etc...

集団での関わり



安心できる場で、信頼で人と多様な大人と出会う

多様な大人との出会いや多様な経験を積み、
自立に向かう意欲を喚起する



ゲーム
クリエイターと
ゲーム作り



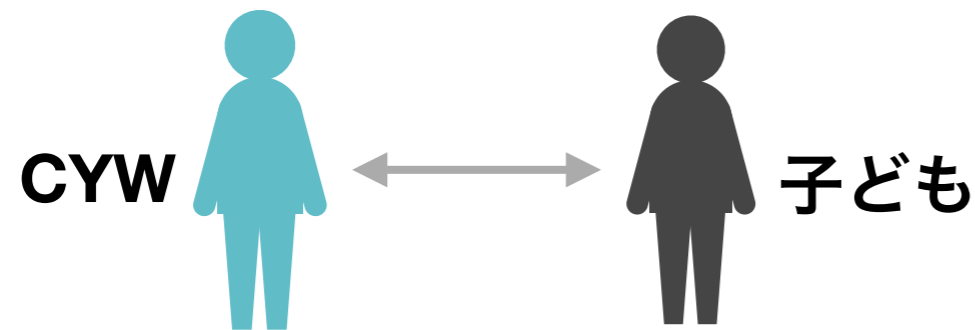
プロのシェフと
料理作り
etc...



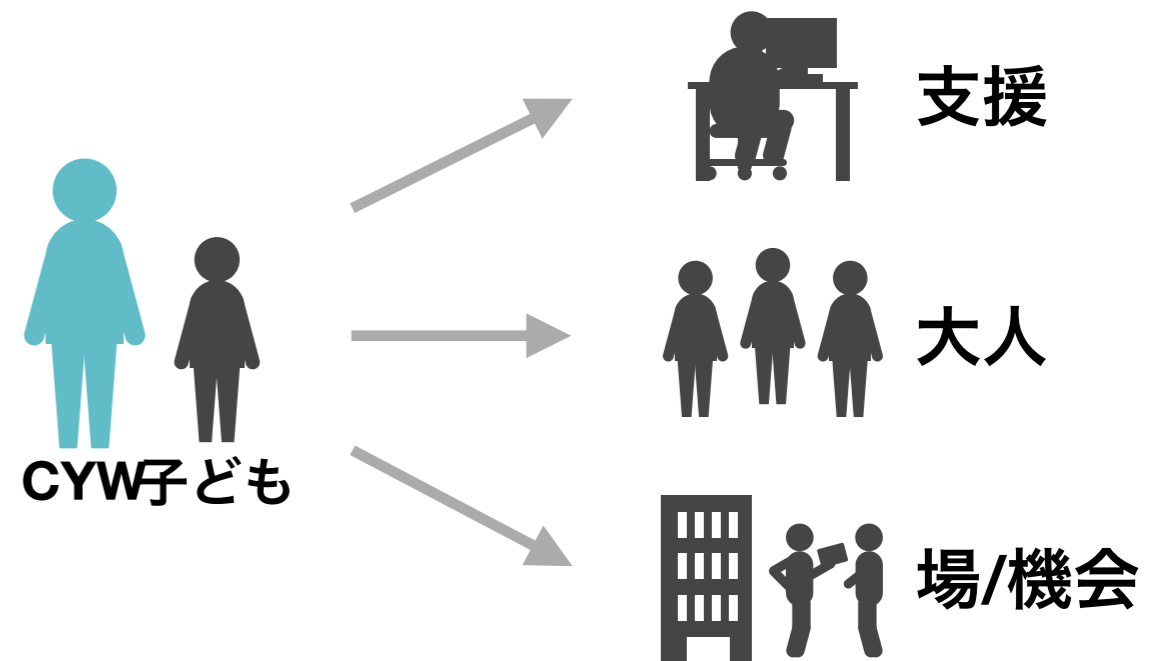
みんなでご飯会

CYWの2つの役割

安心でき、なんでも話せる
関係をつくる



困りごとや興味関心を聞き、
多様な支援や機会につなげる



CYWの連携先

行政/地域連携

機関連携型



行政



支援機関

地域連携型



地域



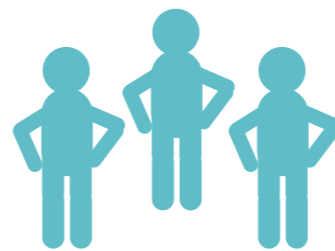
子どもからの
紹介

子どもの
紹介



CYW

- ①個別支援
- ②集団支援



協力



協力者

時間、場所、機会、お金の
提供



市民



地域



企業

ゲーム制作イベント

ゲームクリエイターとのコラボイベント

チームで作りたいゲームを考え役割分担して開発を進める

板橋区

もえかゝん家

古民家を借り、地域の方と一緒に10代ママをサポート
家事、学習、進路のサポートなど自立に向けた支援

スポーツ大会



支援につながりにくい子達に
スポーツを通じて大人と出会うきっかけを作る